



日本将棋連盟「新人賞」受賞 服部慎一郎六段



日本将棋連盟が毎年表彰している「将棋大賞」が発表され、道下将棋サークル出身の服部慎一郎六段が「新人賞」を受賞しました。新人王戦の優勝、順位戦の昇級、最多対局など数多くの実績が評価されての受賞です。服部六段、新人賞の獲得おめでとうございます！この賞を励みに、今年はさらなる飛躍の年にしていきたいと思っています。これからも、服部慎一郎六段の応援をよろしくお願い致します。

道下だより

No.111号

道下地区振興協議会

発行責任者 本元 義明

TEL 0765-22-2285

ホームページアドレス

http://www.nice-tv.jp/~michi-k/

「コロナ禍を乗り越えて」



道下地区振興協議会

会長 本元 義明

新型コロナウイルス感染症もインフルエンザのような五類型の対応に移行され、自粛していた地域活動を再開できる気運になって来ています。しかし、完全に鎮静化したわけでも無く、これまでの感染予防対策を根底に据え感染状況を見ながら可能な限り従来の活動に近づけたいと思っています。

活動の中でも、四行事と位置付けている敬老会は道下小学校、体育祭はありそドームで開催したいと念じています。文化祭も展示に加えて、昨年のような体験活動を中心にした参加型やイベント型も検討したいと思っています。街流しは昨年大人だけの参加でしたが、今年は子ども達と一緒に参加したいものです。

このような大きな活動は、地域の皆様や各種団体の皆様の大きな力が必要です。コロナ禍を乗り越えていくために何卒ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

さらに、本年度は令和6年度からのコミュニティセンター化に向けた手続きに入らなければなりません。市での議論を踏まえながらも、道下地区らしい形を考えていきたいと思っています。

「ふれあい・いきいきサロン」を 立ち上げませんか



道下地区社会福祉協議会

新しい「サロン」を立ち上げてみませんか！
さあ、明日に向かって一歩踏み出しましょう



サロン名	主な活動場所
1 ワイワイガヤガヤ会	青島3区会館
2 ひまわり会	青島1区会館
3 いきいきサロンすみれ	仏田会館
4 団塊サロン	道下公民館・北鬼江会館
5 HOTほっとの会	北中公民館
6 高畠いきいきサロン	高畠公民館
7 北鬼江女性サロン	北鬼江会館
8 サロンQ会	道下住宅集会場
9 スマイル・サロン	下道公民館
10 岡ふれあい広場	岡仏田公民館

道下地区では、現在10か所の「サロン」があり、大変多くの住民の皆さんが自分たちのライフスタイルに合わせて楽しんでおられます。主な活動内容としては、①百歳体操やウォーキング、パークゴルフ、レクリエーションなどによる体力づくりメニュー、②脳トレやゲーム、読書会などによる脳の活性化メニュー③観光地巡りや四季折々の小旅行など、さまざまな趣味を取り入れた活動が行われています。現在活動している「サロン」を覗いてみませんか？これもおもしろいと思ったら、一度参加してみてください。大歓迎です♪

【お問い合わせ】

道下地区社会福祉協議会

☎22-2285(道下公民館)

午前9時～午後5時(時間外、日祝日は留守電対応)

「ふれあい・いきいきサロン」とは

町内の公民館などを会場とした、歩いて気軽に立ち寄れる「地域の小さな集いの場」のことです。「楽しく・気軽に・無理なく」を合言葉に地域住民の皆さんによって運営されているもので、ふれあいを通して仲間づくりの輪を広げ、高齢者の閉じこもり防止や介護予防の地域拠点として期待されています。

～ 美しい山々と蜃気楼の見える道下 ～

道下地区
振興協議会

まちづくり委員会の変遷

その1

まちづくり懇話会として発足

平成28年1月、写真の10名が集い自由な角度から道下・魚津市を考えてみよう、ワイワイガヤガヤ始めた「まちづくり懇話会」が発端でした。



まちづくり懇話会視察研修 五百石駅 平成28年9月3日

幾つかをまとめて「会社化」し若い労働力を集めては、等々自由に意見を出し合いました。

水族館・埋没林博物館・金太郎温泉への集客は、在宅介護・施設介護の充実、高齢化の中で若者や労働力を増やすには、果樹園等の後継者不足には

その2

まちづくり検討委員会を経て

その3

まちづくり委員会と改称する

平成28年10月、今後まちづくりを提案提出するに道下地区振興協議会の組織であることを明確にした方がよい。として懇話会から道下地区振興協議会まちづくり検討委員会に改称しました。



Aグループ 委員会協議

なつた」として、検討委員会を、委員会と改称し現在に至っています。
Aグループ(文化・交流・イベント)、Bグループ(環境・衛生)、Cグループ(交通・安全・防災)、Dグループ(福祉・健康スポーツ・子育て)をテーマに委員は頑張っています。



Bグループ 春の造園作業

令和5年度 道下まちづくり委員会の皆さんです よろしくお願いたします

新任

氏名	所属
1 木下 克己	岡仏田
2 藤植 昭	岡仏田
3 梨本 昭	仏田
4 長沼 潔	北鬼1
5 辻 雅弘	体振
6 京藤 篤成	老ク
7 寺崎 孝洋	役員
8 青山 芳枝	役員
9 北村 稔	
10	
11	

氏名	所属
1 猶田 雄輔	岡仏田2
2 水田 正志	青島1
3 有磯 学	青島3
4 大崎 章博	北鬼2
5 九里由香子	磯路
6 窪田 幸二	環境
7 浅生 修	環境
8 水田万輝子	市議
9 吉田千恵子	役員
10 本元 義明	役員
11	
12	

氏名	所属
1 小森 明文	仏田
2 山田 敬一	北鬼2
3 大崎 晴夫	北鬼2
4 高村 明彦	本新
5 武田 寛	本新
6 中谷 成樹	日力
7 小島真知子	社協
8 中瀬 淑美	市議
9 木下 純一	役員
10 大崎 勇	役員
11	
12	

氏名	所属
1 小嶋 修	岡仏田
2 金盛 昌義	北鬼1
3 窪田美由希	北中新
4 河上 信一	老人ク
5 山城美和子	女性ク
6 岡崎 香	女性ク
7 竹内 ケイ子	食改
8 小森 幸子	食改
9 八倉榮正臣	市議
10 細田 宏一	役員
11 後藤 有博	役員
12	

～ 美しい山々と蜃気楼の見える道下 ～

●道下地区振興協議会役員

会 長	本 元 義 明	評 議 員	稗 畠 晃	評 議 員	荒 木 奈 緒 美	顧 問	大 崎 勇
副 会 長	関 口 由 美 子		住 田 繁 喜		濱 田 誠		澤 崎 豊
	青 山 芳 枝		田 村 紀 明		細 田 富 美 男		中 瀬 淑 美
理 事	長 谷 川 宗 一		小 森 幸 子		野 坂 博 和		寺 崎 孝 洋
	弥 生 陽 子		西 尾 勉		松 田 芳 明		水 田 万 輝 子
	田 中 志 郎		木 内 清 光		高 山 茂 樹		八 倉 卷 正 臣
	小 森 明 文		小 嶋 修 輔		金 盛 昌 義		久 保 田 満 宏
	島 崎 博 之		梨 本 昭 司		大 崎 晴 夫	事 務 局	加 藤 貴 宏
	大 崎 章 博		朝 野 裕 司		鶴 岡 光 公		本 田 恵 子
	吉 田 千 恵 子		貫 和 司 郎		大 島 精 吾		山 本 紀 子
	北 村 稔		浜 岸 由 加 子		高 村 明 彦		
監 事	川 岸 芳 雄		有 磯		古 川 朋 子		
	石 井 利 和						

●魚津市消防団道下分団

分 団 長	西 尾 勉
副 分 団 長	浦 辺 誠 一
部 長	澤 崎 豊
	山 田 利 和
	寺 崎 博 文
	長 谷 川 誠
班 長	濱 田 啓 志
	川 岸 芳 慎
	松 本 謙 介
	浅 生 貴 志
	寺 崎 唯 志
	成 瀬 渡 人
	相 森 雅 人
	河 西 正 敏

●道下自主防災会

会 長	大 崎 章 博	連絡・情報班	本 元 義 明
副 会 長	辻 利 彦	消 火 班	弥 生 陽 子
本部情報部長	関 口 由 美 子	救 出 ・ 救 護 班	島 崎 博 之
本部情報副部長	田 中 志 郎	避 難 ・ 誘 導 班	木 内 清 光
総務・会計	山 田 敬 一	給 食 ・ 給 水 班	小 森 明 文
監 査 役	中 瀬 淑 美		青 山 芳 枝
防 災 委 員	川 岸 芳 雄		吉 田 千 恵 子
	加 藤 正 隆	顧 問	澤 崎 豊
	西 尾 勉		寺 崎 孝 洋
	美 濃 一 博		八 倉 卷 正 臣
	海 原 千 賀 子		久 保 田 満 宏
	中 島 順 子		水 田 万 輝 子
	中 瀬 淑 美		

●道下婦人会

会 長	青 山 芳 枝
副 会 長	山 城 美 和 子
	小 嶋 真 知 子
	小 森 幸 子
書 記	山 城 美 和 子
	小 嶋 真 知 子
会 計	吉 田 千 恵 子
	蔵 谷 初 乃
監 査	川 岸 律 子
	谷 島 紀 子
女性学級	岡 崎 香
	武 田 啓 子
	寺 田 光 子
	河 崎 洋 子
	川 岸 照 子

道下婦人会では、年間を通して会員を募集しています。どなたでも誘い合って参加してください。

連絡先 090-6275-5364 (青山)

●道下老人クラブ連合会

会 長	稗 畠 晃
副 会 長	浦 辺 と し み
理 事	京 藤 篤 成
	河 上 信 一
	森 内 貞 男
	吉 崎 豊 二

●道下地区民生委員
児童委員協議会

地 区	担 当
岡 仏 田	柳 原 英 志
岡 仏 田 2 区	加 藤 幸 子
仏 田	荒 木 剣
磯 仏 下	住 田 繁 喜
青 島 1 区	石 原 幸 一
青 島 2 区	東 城 浩 一
青 島 3 区	山 本 真 佐 子
友 栄 住 宅	長 沼 き よ み
北 中 新 島	大 崎 真 佐 子
北 鬼 江 1 区	鶴 岡 光 公
北 鬼 江 2 区	生 駒 和 弘
北 鬼 江 3 区	加 藤 美 鈴
道 下 住 宅	川 岸 照 子
釈 迦 堂	本 元 義 明
本 新	弥 生 陽 子

●道下地区社会福祉協議会

会 長	小 森 明 文
副 会 長	住 田 繁 喜
	小 嶋 真 知 子
事 務 局	加 藤 美 鈴
(会 計)	
理 事	長 沼 き よ み
	大 崎 真 佐 子
	米 澤 利 子
	此 川 香 子
	小 関 ゆ か り
	関 口 由 美 子
	稗 畠 晃 一
	細 田 宏 一
	青 山 芳 枝
	大 崎 章 博
	島 崎 博 之
	田 村 紀 明
	木 内 清 光
	川 岸 芳 雄
	小 森 幸 子
	吉 田 千 恵 子
	柳 原 英 志
	東 城 浩 一
	加 藤 幸 子
	荒 木 剣
	住 田 繁 喜
	石 原 幸 一
	東 城 浩 一
	山 本 真 佐 子
	長 沼 き よ み
	大 崎 真 佐 子
	鶴 岡 光 公
	生 駒 和 弘
	加 藤 美 鈴
	川 岸 照 子
	本 元 義 明
	弥 生 陽 子

相 談 役	木 下 純 一
監 事	加 藤 貴 宏
	田 中 志 郎
参 与	本 元 義 明
	弥 生 陽 子

地区名	自治会連合会	体育祭実行委員	体育推進委員	文化推進委員	防犯組合地区役員	環境保健衛生推進員	福祉推進員
新役員のみなさま よろしくおねがいします！	(会長) 関 口 由 美 子 (副会長) 大 島 精 吾 松 田 芳 明 (会計) 小 嶋 修 (監事) 石 井 利 和 貫 和 司 郎	体育振興会役員 (会長) 島 崎 博 之 (副会長) 伊 藤 範 彦 山 城 美 和 子 寺 田 行 男 (事務局) 小 黒 健 太 郎 寺 田 淑 人 浜 藤 智 美 石 浦 健 介	文化振興会役員 (会長) 青 山 芳 枝 (副会長) 内 海 三 佐 雄 (書記) 木 下 純 一 (会計) 田 村 紀 明 (監事) 小 森 明 文	(組合長) 木 内 清 光 (副会長) 原 武 雄 大 崎 章 博 (書記) 石 垣 健 一 (会計) 木 内 一 治 (連絡所員) 大 崎 茂 義	(会長) 田 村 紀 明 (副会長) 窪 田 幸 二 (会計) 浅 生 修 (監事) 後 藤 清 一	(会長) 田 村 紀 明 (副会長) 窪 田 幸 二 (会計) 浅 生 修 (監事) 後 藤 清 一	
岡 仏 田	小 嶋 修	樫 木 孝 司	中 山 義 一 豊	谷 清 志	山 本 秀 樹	木 下 雅 史	大 田 賢 生
岡 仏 田 2 区	獵 田 雄 輔	浦 崎 敬 一	小 松 泰 子	浦 崎 敬 一	魚 岸 新 一	酒 井 正 人	三 日 市 恵 子
仏 田	梨 本 昭	田 中 健	木 内 一 治	島 村 栄 一	浜 藤 美 智 夫	和 田 拓 也	太 田 鋭 次
仏 又	朝 野 裕 司	戸 田 千 春	木 室 谷 正 和	朝 野 裕 司	朝 野 裕 司	朝 野 裕 司	田 村 都 志 雄
青 島 1 区	貫 和 司 郎	武 隈 輝 光	朝 野 裕 司	田 中 孝 志	貫 和 司 郎	貫 和 司 郎	辻 直 樹
青 島 2 区	浜 岸 由 加 子	本 田 年 樹	大 坪 裕 也	大 坪 裕 也	浜 岸 由 加 子	渡 部 崧	東 條 晴 美
青 島 3 区	有 磯 学	金 森 秀 夫	金 森 秀 夫	有 磯 学	立 塚 康 司	立 塚 康 司	谷 野 ひ で 子
青 島 新 町	荒 木 奈 緒 美				荒 木 奈 緒 美	浅 生 修	沢 田 雅 博
友 栄 住 宅	濱 田 誠					濱 野 秀 雄	野 村 柳 子
北 中	細 田 富 美 男		山 田 和 裕	寺 田 晃	寺 田 正	木 下 勝 則	中 村 晃 樹
北 中 新	石 井 利 和	窪 田 伸 二	有 磯 明 則	藤 原 雪 枝	三 井 田 信 吉	窪 田 伸 二	窪 田 伸 二
下 道	野 坂 博 和	窪 田 洋 行	林 森 正 通	経 澤 祐 二	野 坂 博 和	窪 田 幸 二	石 坂 恵 理 子
荒 磯	松 田 芳 明	松 田 芳 明	松 田 芳 明	松 田 芳 明	松 田 芳 明	松 田 芳 明	池 原 谷 由 紀 子
高 島	高 山 茂 樹		河 岸 清 司	小 路 典 子	三 村 幸 一	尾 山 真 規	
北 鬼 江 1 区	金 盛 昌 義	山 本 祐 一 郎	佐 藤 祥	長 沼 潔	湯 上 裕 潔	金 盛 昌 義	武 田 智 子
北 鬼 江 2 区	大 崎 晴 夫	浦 辺 誠 一	吉 崎 正 敏	大 崎 洋 一	大 崎 晴 夫	大 崎 晴 夫	大 崎 晴 夫
北 鬼 江 3 区	鶴 岡 光 公	古 金 洋 人	河 西 正 敏	大 崎 国 生	鶴 岡 光 公	鶴 岡 光 公	八 倉 卷 正 臣
釈 迦 堂	大 島 精 吾	大 島 精 吾	森 内 梅 照	大 嶋 哲 伸	森 内 梅 照	大 嶋 哲 伸	森 内 景 子
本 新	高 村 明 彦	加 藤 正 隆	高 村 明 彦	加 藤 正 隆	加 藤 泰 良	加 藤 晴 美	朝 野 裕 美
日 力 社 宅	四十 物 中	池 田 ク ラ ン チ ッ ト	中 村 翔	村 田 信 太 郎	高 橋 裕 幸		魚 谷 静 代
磯 路	関 口 由 美 子	金 和 論	金 和 論	九 里 由 香 子	佐 度 馨	飛 田 節 子	関 口 由 美 子
道 下 住 宅	古 川 朋 子	石 崎 真 知 子	石 崎 真 知 子	数 井 望	石 本 阿 紀 子	浜 田 晴 江	古 川 朋 子



道下公民館元気活動



〈公民館運営審議会委員〉

会長
青山 芳枝 道下地区文化振興会長

委員
長谷川宗一 道下振興協合理事長

弥生 陽子 道下小学校長

田中 志郎 道下小学校育成会長

小森 明文 道下地区社会福祉協議会長

新 関口由美子 道下地区自治会連合会長

細田 宏一 道下高齢者学級長

吉田千恵子 道下女性学級長

大崎 勇 有識者

原 一美 有識者

〈公民館職員〉

本元 義明 館 長

本田 恵子 指 導 員

山本 紀子 書 記

松林 由香 事務補助員

高齢者学級年間予定

実施日	講 座	講 師
4/20	文化講座	伊東清隆さん(魚津観光ボランティア・じゃんとい会長)
5/18	健康講座	森山明さん(魚津市健康センター所長)
6/15	交通安全講座	魚津警察署・魚津市交通センター
7/13	歴史講座	本元義明さん(道下地区振興協議会会長、道下公民館長)
8/24	健康講座	魚津市地域包括支援センター
9/14	歴史講座	細田宏一さん(道下地区高齢者学級長)
10/19	健康講座	森井勇さん(健康生きがいづくりアドバイザー)
11/16	文化講座	小森明文さん(道下地区社会福祉協議会会長)
2/15	市政報告	中瀬淑美さん(魚津市議会議員)
3/14	DVD鑑賞	

女性学級年間予定

実施月	内 容
5月	開講式、花壇作り
7月	蝶六街流し練習
9月	道下防災訓練に参加
10月	文化祭展示作品製作
12月	しめ縄づくり
2月	閉講式
月2回	「健康体操」を毎月2回行っています(会費500円/月) ストレッチを中心の体操で身体がかかる～くなります♪ 「チャレンジサークル活動」毎月第2水曜日午後1時30分 やりたい・やってみたいことを募集します!

道下子どもサークル紹介

今年度は6サークルが活動を行っています

将棋サークル

将棋のルールを覚え、対局の楽しさを味わいます。基本的な攻め方守り方、囲い方などを学びます。

三味線サークル

魚津の民謡・せり込み蝶六を弾き、日本の伝統文化に触れる。魚津まつり街流しへの出場を目指します。

お茶サークル

礼儀作法やお点前の基本作法を習います。お茶を通しておもてなしの勉強をします。

創作サークル

身近な材料で楽しく工作をしています。色々なものを切ったり、貼ったり、絵を描いたり、楽しい創作をしましょう。

スポーツサークル

色んなスポーツに親しみます。思いっきり体を動かし、楽しく体力づくりをしましょう。

バドミントンサークル

バドミントンの基本やルールを学びます。みんなで楽しくバドミントンをしましょう。

道下地区振興協議会

令和5年度 収支予算

収入の部

項 目	R5予算
まちづくり交付金	3,974,000
住民協力金	1,500,000
体育祭広告料	350,000
文化祭売上金	100,000
雑入	641
繰越金	1,977,359
合 計	7,902,000

支出の部

項 目	R5予算
敬老会	460,000
魚津まつり蝶六街流し	400,000
防災訓練助成金	100,000
親子活動助成金	100,000
体育祭	700,000
文化祭	550,000
体育振興会助成金	240,000
スポーツ行事	30,000
健康づくりウォーキング	100,000
史跡看板作成事業	200,000
市民バス利用促進事業	40,000
空き家実態調査事業	30,000
25歳の成人式事業	0
地区振興計画策定事業	750,000
地域振興事業	570,000
公民館事業助成金	650,000
負担金	10,000
自治会活動費	1,385,000
役員活動費	290,000
部会活動費	60,000
事務局補助員活動費	70,000
広報活動費	320,000
研修費	60,000
会議費・事務費	137,000
備品費	300,000
諸費	100,000
予備費	250,000
合 計	7,902,000

令和4年度 収支報告

収入の部

項 目	R4決算
まちづくり交付金	3,986,000
住民協力金	1,520,235
体育祭広告料	0
文化祭売上金	0
雑入	15,445
繰越金	2,105,162
合 計	7,626,842

支出の部

項 目	R4決算
敬老会	474,465
魚津まつり街流し	275,665
防災訓練助成金	100,000
親子活動助成金	100,000
体育祭	142,830
文化祭	440,546
体育振興会助成金	240,000
スポーツ行事	0
健康づくりウォーキング	10,000
史跡看板作成事業	0
市民バス利用促進事業	20,000
空き家実態調査事業	30,000
25歳の成人式事業	40,000
地区振興計画策定事業	372,906
地域振興事業	122,640
公民館事業助成金	650,000
負担金	10,000
自治会活動費	1,385,630
役員活動費	290,000
部会活動費	0
事務局補助員活動費	70,000
広報活動費	328,130
研修費	4,000
会議費・事務費	49,846
備品費	27,280
諸費	45,000
予備費	38,742
返還金	381,803
合 計	5,649,483

事業計画

1. 四行大事の実施

道下地区敬老会

6月4日(日)

時間 午前10:00～

会場 道下小学校

体育館

たくさんのご出席を

お待ちしております!

主管:福祉部会

じゃんといこい魚津まつり

蝶六踊り街流し

8月4日(金)

チームみちした

踊り手募集!

主管:総務部会

道下地区体育祭

10月1日(日)

時間 午前 9:00～

会場 ありそドーム

(雨天時も

ありそドームです)

主管:体育部会

道下ふれあい文化祭

11月11日(土)

12日(日)

時間 午前10:00～

会場 道下公民館

主管:文化部会

2. その他の事業

(1) 道下地区振興計画の策定

(2) ウォーキング事業

(3) 防災訓練の実施

(4) 体育推進事業の実施

(5) 「道下だより」等の作成(6/1、3/1)

道下ふれあい農園

花づくりや野菜づくりの

楽しさと収穫の喜びを

味わってみませんか!

浄化
センター

ありそ
ドーム

利用者募集中!

利用期間 令和5年4月～令和6年3月まで

1区画 10㎡～20㎡ (約30区画予定)

利用料 無 料

お申込み 道下地区まちづくり委員会Bグループ
グループリーダー 大崎 章博

☎090-2124-1323

※道下地区在住の方

※利用継続には、毎年更新
手続きが必要です。

※利用期間は、毎年4月～
翌年3月まで。

※農機具等は、各自ご準備
下さい。

※原則として利用される区画
場所の指定はできません。

全国大会等に出場する選手等に奨励金を支給しています!

- 予選大会などの成績により選出された。
 - 選考会等の成績により、国・県及びそれに
準ずる組織から推薦された。
 - 道下地区の方に限ります。
- その他詳細はお問い合わせください。

がんばれ!



道下地区の人口 (令和5年4月30日現在)

男 2,966人 (-6)

女 3,069人 (-17)

計 6,035人 (-23)

世帯 2,646世帯(±0)

※かっこ内は前号対比



感染症対策ですっかり変わ
った日常に加えて、容赦ない
寒暖差攻撃。心身共になか
なかスッキリしないわ…そん
なあなたにも夏は来ます!
この夏はきつとお祭りも
ある。海も山も遠足もある。
去年できなかったこと少し
ずつやりたいな。とりあえず
ポケットにマスクを入れて、
準備しましょう。
まだストーブが目の前に…。

編集後記